

## 英語によるプレゼンテーション大会審査員

ダイアン三浦

毎年英語によるプレゼンテーション大会の審査員の一人であるのは私の喜びです。

浦安で英語の教師をしているので、プレゼンターのレベルが大変上がっているのにとっても感銘を受けました。正直なところそれぞれのプレゼンテーションの出来を評価するのは今年はより難しかったです。

日本の学生にとってもっとも難しいところは人前で話すことを恥ずかしいと思うことです。アメリカ人のように大勢の他人の前で話をする機会があまりありません。小さい頃から（アメリカ人達がするような）‘Show and Tell’（見せて話す）の機会を持つと人々の前で話すことをより気負わずにできるようになります。

今回の‘すべての面でもっとも優れている’という賞（注：実質1位）を授与された人はある時期ロンドンに住んでいたので有利な立場にありました。明らかに、この生徒は英語でみんなの前で話すことを大変楽にできてました。また、証拠やデータを使って効果的なプレゼンテーションができていました。

UIFA がこれからもこのイベントを続けていかれることを望んでいます。この機会は日本の学生にとって素晴らしい機会になるだろうと思うからです。